

平成25年度予算見積調書(12月補正予算)

課室名：資源循環推進課

担当名：資源循環工場整備担当

内線：3104

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業																					
B1	彩の国資源循環工場第 期事業費			一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	彩の国資源循環工場第 期事業費																					
事業期間	平成17年度～平成26年度	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			戦略項目																							
						分野施策	040302 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進																						
1 事業概要 廃棄物の適正処理と環境産業の育成を図るため、廃棄物最終処分場と最先端の環境産業を誘導・集積する「彩の国資源循環工場第 期事業」を推進している。 事業スケジュールの見直しに伴い設定継続費(年割額及び事業期間)の変更等が必要となることから減額補正を行う。				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 建設費 1,528,052千円 1,437,894千円(90,158千円) 工場用地の造成及び最終処分場建設工事を行う。処分場造成工事(4工区)の工事延長に伴い、平成22年度から平成25年度まで4か年で設定していた継続費を平成26年度まで1年延長する。 これに伴う年割額の変更に応じて減額補正を行う。																									
1 建設費 90,158千円				(2) 事業計画 ア 平成22年度から平成26年度まで(変更前：平成22年度から平成25年度まで) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>変更前</th> <th>変更後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>50,000千円</td> <td>50,000千円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,797,262千円</td> <td>1,797,262千円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>2,009,516千円</td> <td>2,009,516千円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>1,528,052千円</td> <td>1,437,894千円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td></td> <td>90,158千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,384,830千円</td> <td>5,384,830千円</td> </tr> </tbody> </table>						変更前	変更後	平成22年度	50,000千円	50,000千円	平成23年度	1,797,262千円	1,797,262千円	平成24年度	2,009,516千円	2,009,516千円	平成25年度	1,528,052千円	1,437,894千円	平成26年度		90,158千円	計	5,384,830千円	5,384,830千円
	変更前	変更後																											
平成22年度	50,000千円	50,000千円																											
平成23年度	1,797,262千円	1,797,262千円																											
平成24年度	2,009,516千円	2,009,516千円																											
平成25年度	1,528,052千円	1,437,894千円																											
平成26年度		90,158千円																											
計	5,384,830千円	5,384,830千円																											
2 事業主体及び負担区分 県				(3) 事業効果 ア 資源循環工場 期事業地を整備することにより循環型社会の形成に向けて環境分野をリードする先端技術産業などを集積するとともに資源循環の一層の推進を図る。 イ 資源循環工場の分譲及び賃貸が円滑に進み工場立地が促進される。(平成25年度～一部操業開始) ウ 貴重な動植物の移植を含む環境保全措置を適切に行うことができる。 エ 埋立跡地の活用方策としてメガソーラーの設置が提案され、平成24年度に事業者が決定した。県のエコタウンプロジェクトのリーディング事業であるだけでなく、地元貢献の手法を導入することにより新たな事業モデルを提示した。																									
3 地方財政措置の状況																													
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員																													
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額																				
		県債																											
決定額	90,158	85,000						5,158	1,558,248																				
現計額	1,648,406	1,455,000						193,406																					